

# EAW Anya Module



## DESCRIPTIONS

Anya は EAW テクノロジーの集大成となる画期的なスピーカーシステムです。全てのパフォーマンスパラメーターは電子的にコントロールされ、会場に合わせて最適化することができます。Anya モジュールは垂直に吊り下げられるだけで、設置作業も非常にシンプルです。Anya は『EAW Resolution2』ソフトウェアにより制御され、全帯域にわたって非対称出力を実現、会場のどのポイントにおいてもユーザーが指定する指向角を定める事ができます。Anya はかつてないほどパワフルで拡張性にも非常に優れており、小さな会場から大きなスタジアムまで幅広く対応します。

Anya モジュールは、14 基の 1 インチ /35mm ボイスコイルコンプレッションドライバーを搭載した HF ホーン、Radial Phase Plugs™、Concentric Summation Array™ テクノロジーを採用し 2 列にわたって 3 基づつ配置された計 6 基の 5 インチ MF コントラントランスデューサーを実装し、一貫性の高い理想的な高域の波面合成を実現します。デュアル・15 インチ LF コントラントランスデューサーはオフ・センター・アパチャー・ローディングを採用し、低域での水平パターンコントロールを拡張しています。

## FEATURES

- ・ Adaptive Performance™ は Resolution™ 2 ソフトウェアを使用して放射パターンを管理します。
- ・ 一般的なラージフォーマットアレイと比べて設置作業も非常にシンプルです。垂直に吊り下げるだけで求める指向角を実現できます。
- ・ 監視 / 診断機能を搭載。リアルタイムでパフォーマンスをモニター、必要に応じて修正します。
- ・ 幅広い周波数帯域で高出力を実現。多様なパフォーマンス、会場にあわせて拡張できます。
- ・ アンプ / プロセッサー内蔵

## APPLICATIONS

- ・ クラブ、スタジオ、アリーナのポータブル / 大規模ツアー
- ・ イベント会場、クラブ、宗教施設、スタジアムなどの固定設備

Anya はそのシメトリックな構造とユニット配置により、全帯域で一貫性のある音響特性と、水平面の広範囲なパターンコントロールを実現します。

Anya モジュールの電源 / DSP 部分は現場で交換可能なユニット構成となっており、22 基のトランスデューサーを制御するための 22 台のデジタルプロセッサー、パワーアンプを実装しています

『EAW Resolution2』ソフトウェアによりユーザーが定義した全てのリスナーに同等のサービスを実現するため、Adaptive Performance は全てのアレイの全パラメーターを制御します。その性能は、高い音質を維持しながら真下に向くような急激なパターンコントロールをも可能とします。



## 3 ウェイフルレンジ アレイモジュール

注釈は最終ページの NOTES をごらんください。

### CONFIGURATION

#### サブシステム

	トランスデューサー	音響的負荷
LF	15インチコーン×2 4インチボイスコイル	パスレフ、フェーズアライン™ オフセットアパチャー™ローディング
MF	5インチコーン×6 38mmボイスコイル	ホーンロードw/ラディアルフェーズプラグ™ CSA™アパチャー
HF	1インチ口径 35mmボイスコイル	ホーンロード コンプレッションドライバー

#### 動作モード

	アンプチャンネル	シグナルプロセッシング
LF × 2		DSP w/EAWフォーカシング™ アダプティブパフォーマンス
MF × 6		DSP w/EAWフォーカシング™ アダプティブパフォーマンス
HF × 14		DSP w/EAWフォーカシング™ アダプティブパフォーマンス

### PERFORMANCE

動作範囲	35Hz ~ 18kHz	
公称放射幅	水平	1コラムで70° 複数コラムで360° まで拡張可能
	垂直	

#### 軸上限界出力算出値(全方向) アダプト無し

	平均	ピーク
LF	131dB	137dB
MF	136dB	142dB
HF	140dB	146dB

#### 軸上限界出力算出値(全方向) 垂直45° パターンにアダプト

	平均	ピーク
LF	131dB	137dB
MF	136dB	142dB
HF	137dB	143dB

#### 軸上限界出力算出値(全方向) 垂直90° パターンにアダプト

	平均	ピーク
LF	131dB	137dB
MF	135dB	141dB
HF	132dB	138dB

観客席での実際のSPL値はそのエリアでのエンクロージャー数とシステムアダプテーションによって異なります。

## ELECTRICAL PERFORMANCE

### 入力

タイプ	電子バランス	
最大入力レベル	25dBu	
インピーダンス	20kΩ (バランス)	
配線	XLRメス	1番ピン: シャーシ、2番ピン: ホット 3番ピン: コールド
	XLRオス	loop-thru (アナログシグナルのみ)

### 入力セクション

#### アンプ&プロセッシング

	LF	MF	HF
タイプ	モディファイド クラスD	モディファイド クラスD	モディファイド クラスD
最大出力	2 × 1700W	6 × 350W	14 × 350W
ユニット保護	内蔵DSPリミッター	内蔵DSPリミッター	内蔵DSPリミッター

### AC電源(公称)

コネクター	Neutrik® パワーCON™ etherCON™
プロトコル	USB、イーサネット/Dante
ソフトウェア	Resolution™2 (eaw.comにてダウンロード可能)
インジケータ	Test, Function Input (ネットワーク、Analog、AES/EBU), ネットワーク Status
ユーザーコントロール	Test, Function

## ORDERING DATA

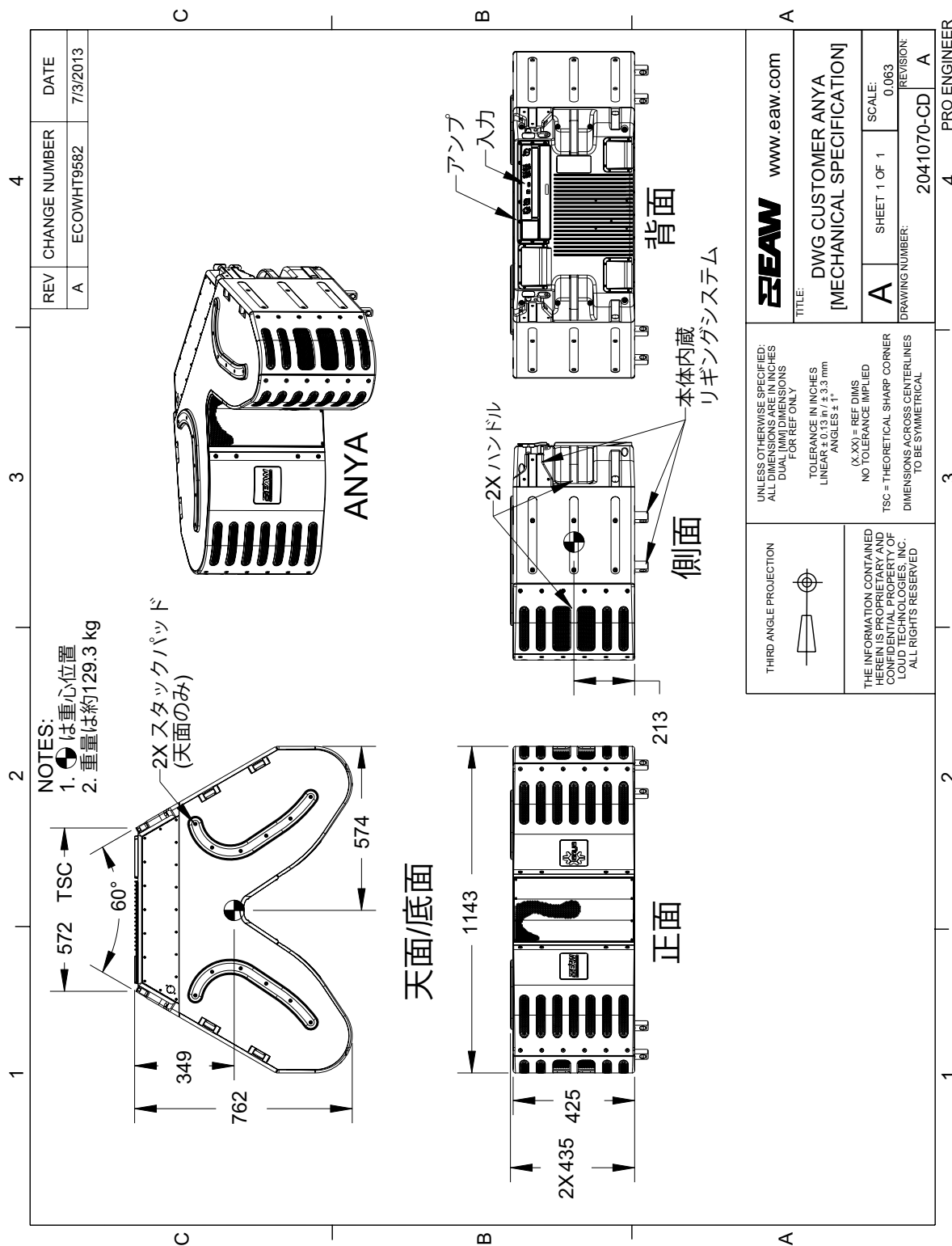
内容	パーツ番号
G24 システム (24 モジュール) 115V	2042438
G24 システム (24 モジュール) 230V	2043118
G12 システム (12 モジュール) 115V	2042437
G12 システム (12 モジュール) 230V	2043119
<b>オプション</b>	
Distro ラック (12 モジュールまでサポート) 115V	2041779
Distro ラック (12 モジュールまでサポート) 230V	2042545
Distro フライバー	2042596
Distro パレット	2042482
フライバー	2041774
ケーブル パワー Loom (6 モジュール)	2041780
ケーブル パワー エクステンダー (6 モジュール)	2041782
ケーブル ネットワーク Loom ショート (6 モジュール)	2042190
ケーブル ネットワーク Loom ロング (6 モジュール)	2042191
キャスター パレット (4 モジュール)	2041777
カバー (4 モジュール)	2041783
スペアトランスデューサー サービスパック	2041781
スペアアンプ サービスパック 115V	2041778

# EAW Anya Module

## ENCLOSURE

素材 パウダーコーティングアルミニウム合金 / 外装グレード海沿岸産樺材合板  
 仕上げ 耐耗性テクスチャーロードコート™  
 グリル パウダーコーティングパンチングスチール

NOTE : 図面は縮小表示されています。



### 日本語版注釈

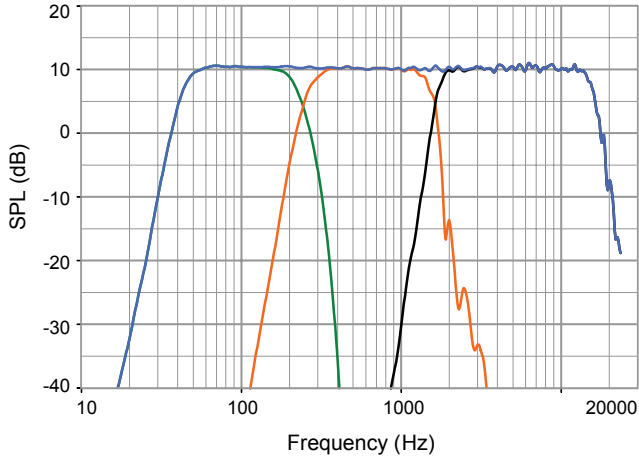
1. 日本語版の図面における誤差は 0.13 インチ / 3.3mm、± 1 度です。
2. 日本語版の図面は mm 表示で、少数第一位を四捨五入しています。



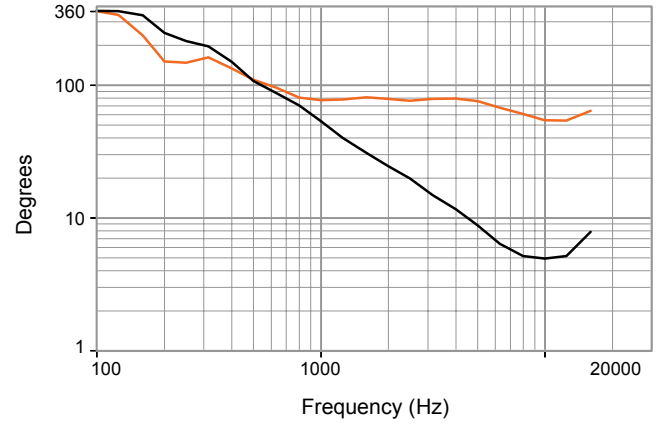
## PERFORMANCE DATA UNADAPTED

注釈は最終ページの「NOTE」をご参照ください。

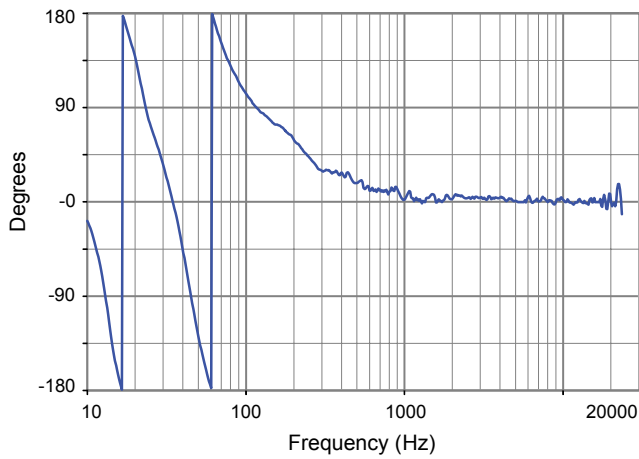
周波数特性：プロセッシング済み  
LF = 緑 MF = 橙 HF = 黒 全体 = 青



放射幅  
水平 = 橙 垂直 = 黒

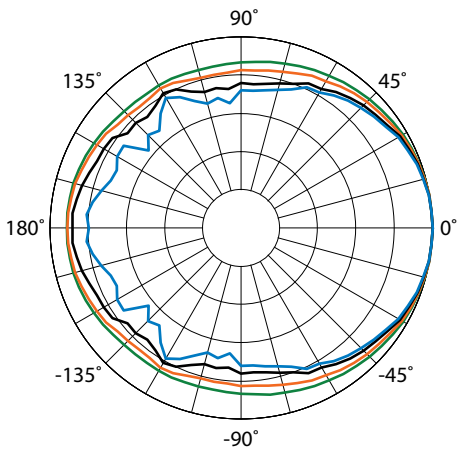


位相特性：リニアリティ  
全体 = 青

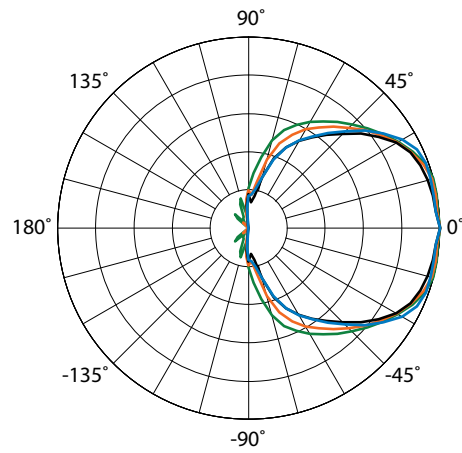


## POLAR DATA UNADAPTED

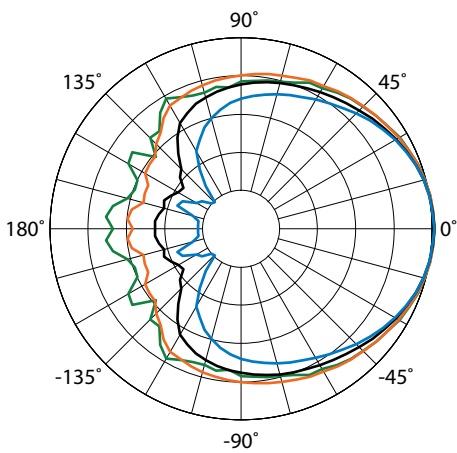
水平ポーラパターン



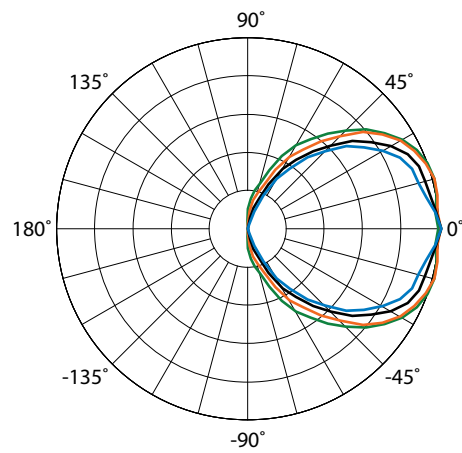
100Hz  
125Hz  
160Hz  
200Hz



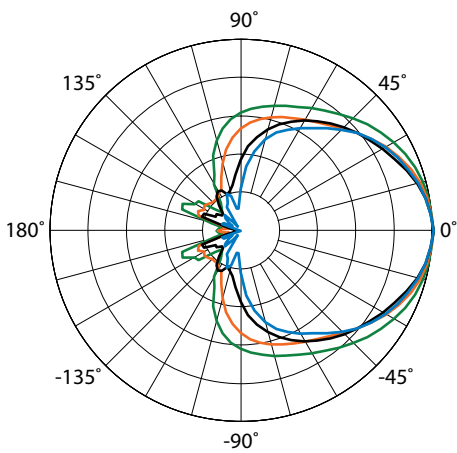
1600Hz  
2000Hz  
2500Hz  
3150Hz



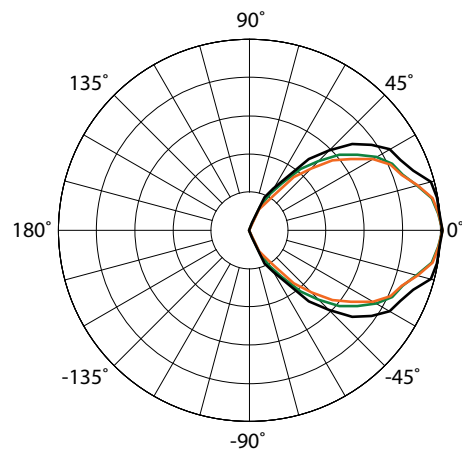
250Hz  
315Hz  
400Hz  
500Hz



4000Hz  
5000Hz  
6300Hz  
8000Hz



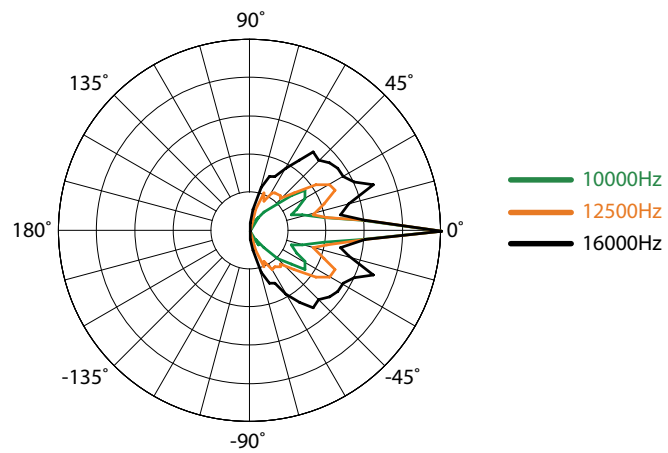
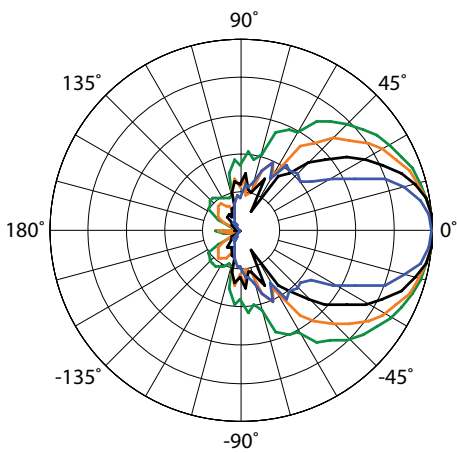
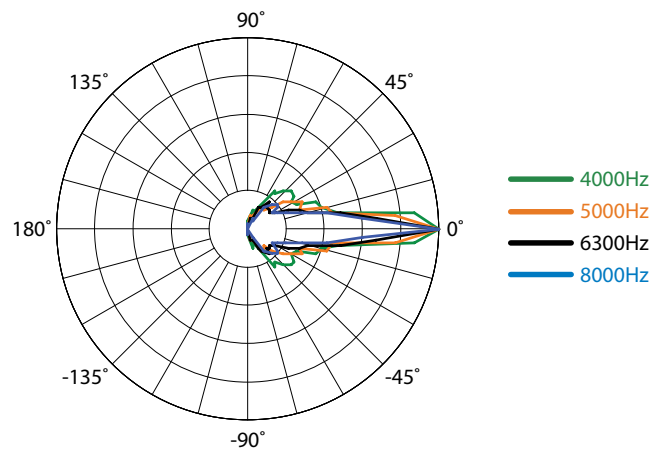
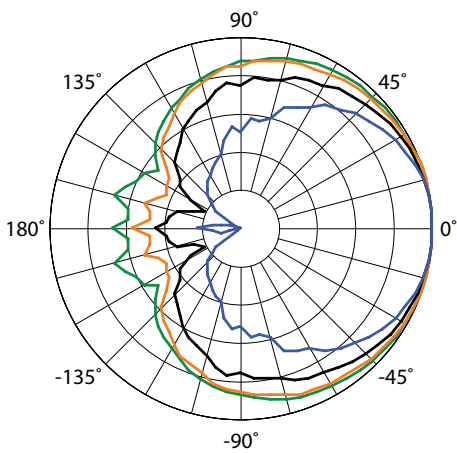
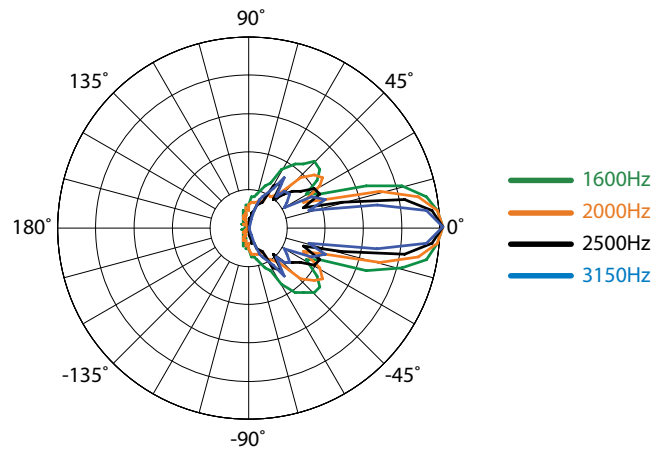
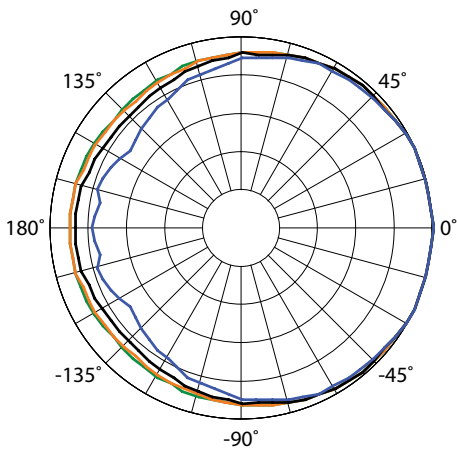
630Hz  
800Hz  
1000Hz  
1250Hz



10000Hz  
12500Hz  
16000Hz

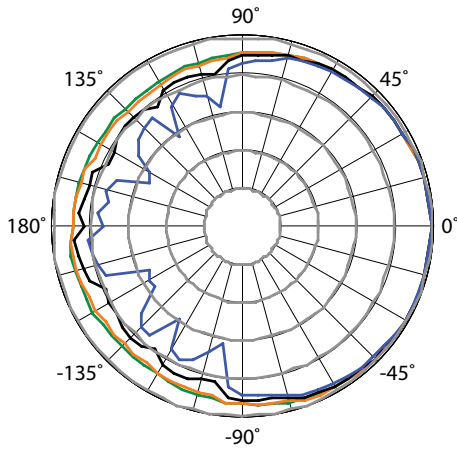
## POLAR DATA UNADAPTED

垂直ポーラパターン

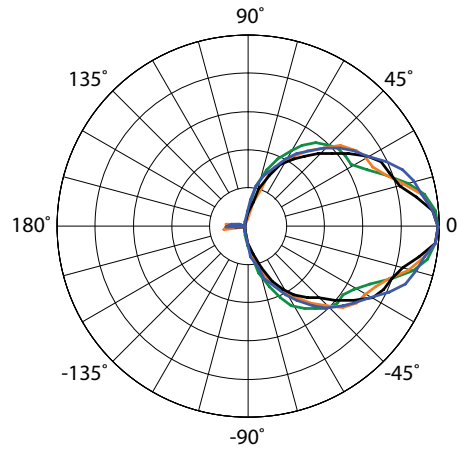


## POLAR DATA ADAPTED FOR 45° VERTICAL PATTERN

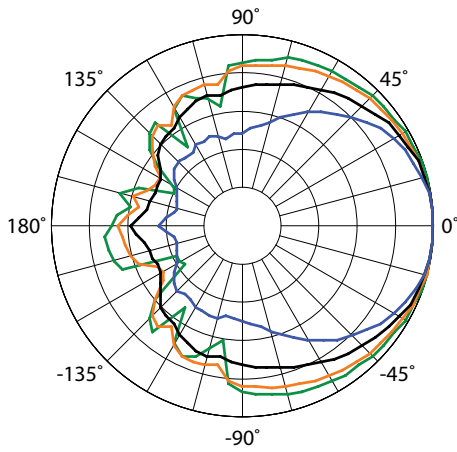
垂直ポーラパターン



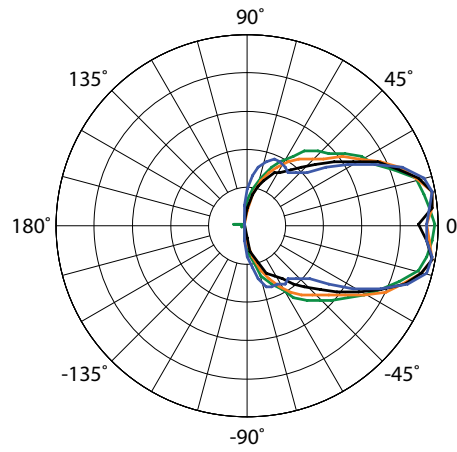
100Hz  
125Hz  
160Hz  
200Hz



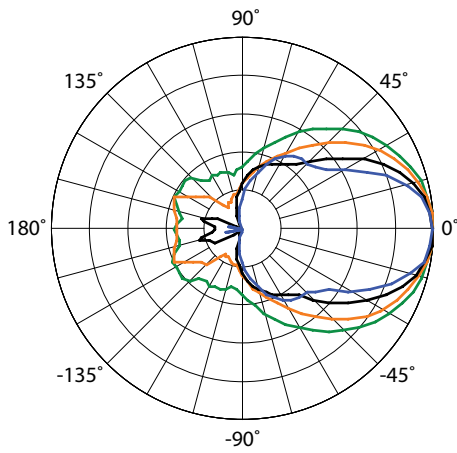
1600Hz  
2000Hz  
2500Hz  
3150Hz



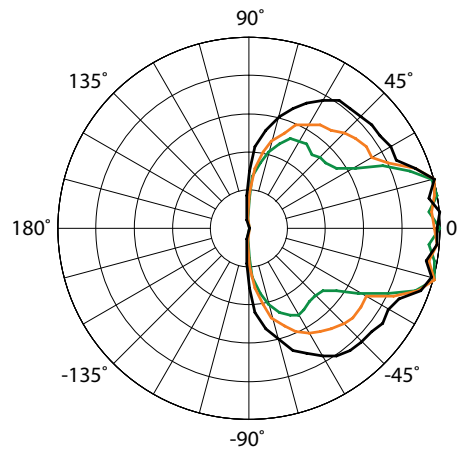
250Hz  
315Hz  
400Hz  
500Hz



4000Hz  
5000Hz  
6300Hz  
8000Hz



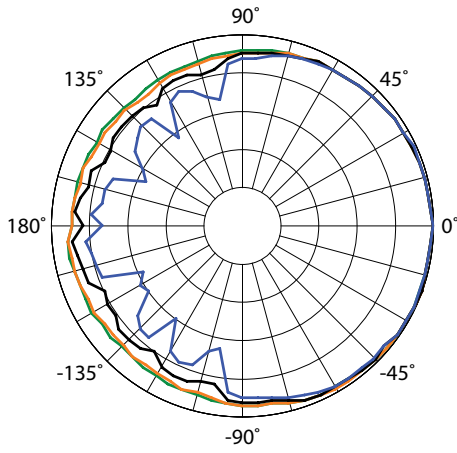
630Hz  
800Hz  
1000Hz  
1250Hz



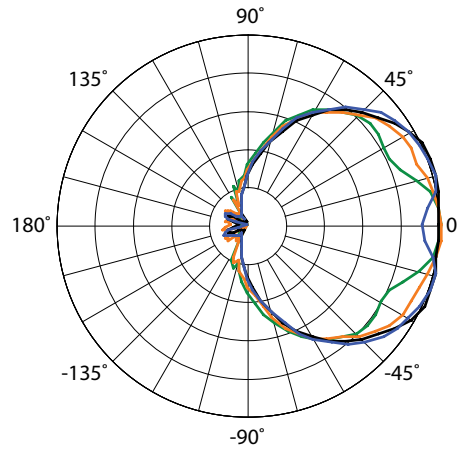
10000Hz  
12500Hz  
16000Hz

## POLAR DATA ADAPTED FOR 90° VERTICAL PATTERN

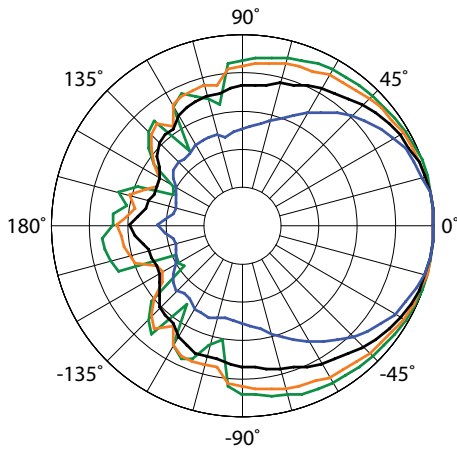
垂直ポーラパターン



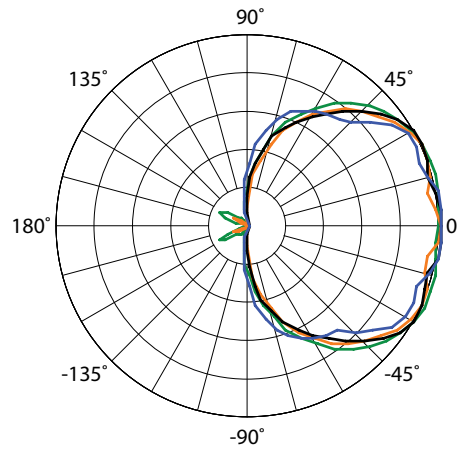
100Hz  
125Hz  
160Hz  
200Hz



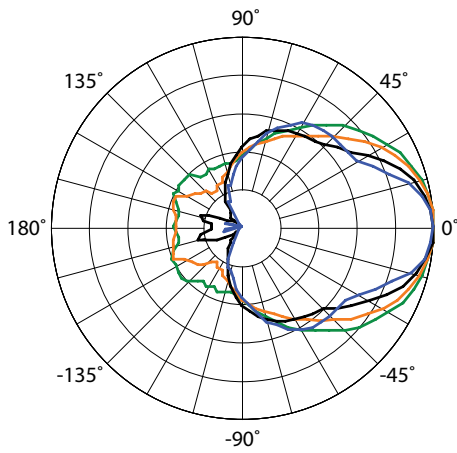
1600Hz  
2000Hz  
2500Hz  
3150Hz



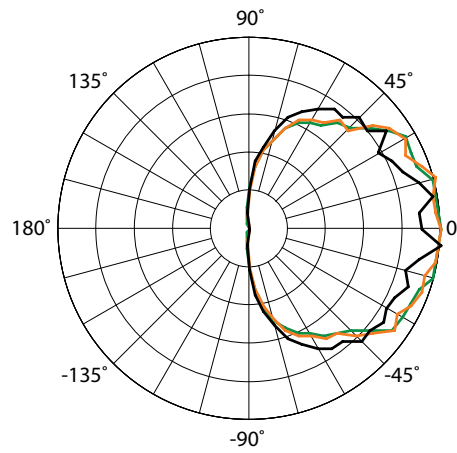
250Hz  
315Hz  
400Hz  
500Hz



4000Hz  
5000Hz  
6300Hz  
8000Hz



630Hz  
800Hz  
1000Hz  
1250Hz



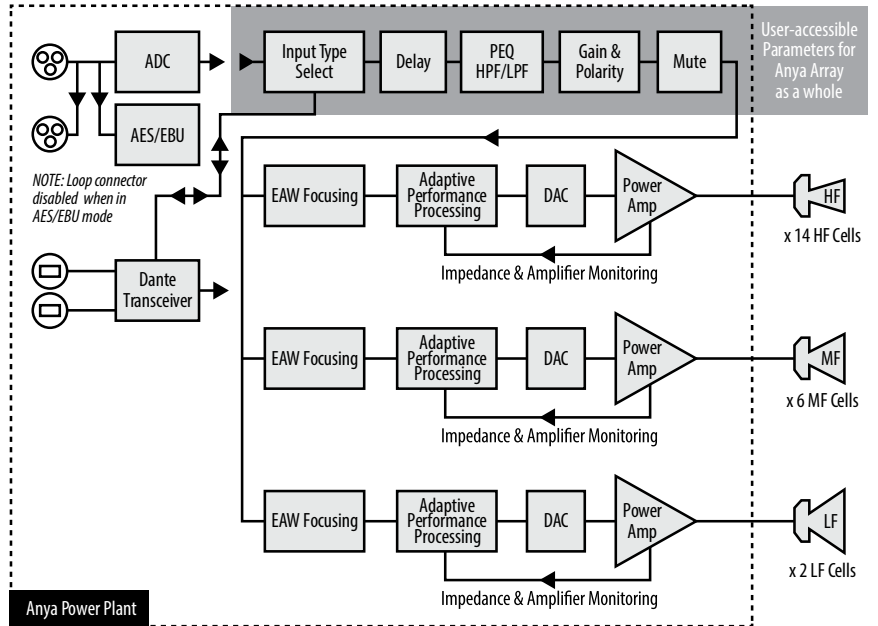
10000Hz  
12500Hz  
16000Hz

## INPUT PANEL



1. パワーコン™ TRUE1™ AC メインインポート
2. USB ポート タイプ B
3. USB ポート タイプ A
4. デュアルイーサコン™ コネクター (リダンダント)
5. XLR オーディオインポートコネクター
6. XLR オーディオループスルーコネクター
7. ネットワークアクティビティインジケータ
8. デバイステストキー
9. インポートタイプインジケータ
10. ファンクションキー

## SIGNAL DIAGRAM



## LEGEND

- HPF: クロスオーバー用、あるいは推奨値に設定してください。
- LPF: クロスオーバー用ローパスフィルターです。
- LF/MF/HF: LF は低域、MF は中域、HF は高域を表します。
- XVR: パンプの LPF、HPF、EQ

## NOTES

### 表組みデータについて

- 測定 / データプロセッシングシステム…プライマリ: F-Chart (EAW 専用ソフトウェア) セカンダリ: B&K 2012
- マイクロフォンシステム…Earthworks M30 : B&K 4133
- 測定…デュアルチャンネル FFT FFT 長: 32768 サンプル サンプリング周波数: 48kHz 対数サインウェーブスイープ
- 測定システムの品質 (不明分含む)…SPL: 正確度 ± 0.2dB@1kHz, 精度: ± 0.5dB (20Hz ~ 20kHz), 分解能: 0.05dB 周波数: 正確度: ± 1%, 精度: ± 0.1Hz, 分解能: 1.5Hz または 1/48oct 以上 時間: 正確度: ± 10.4 μs, 精度: ± 0.5 μs, 分解能: 10.4 μs 角度: 正確度 ± 1度, 精度: ± 0.5度, 分解能: 0.5度
- 環境…時間窓による測定 測定スペースの影響をプロセッシング時に排除しほぼ無響室をシミュレート 無響あるいは小スペースのデータとしてプロセッシング
- 測定距離…7.46m 音響特性は 20m のサブシステムのパワーを位相振幅合成で算出して表示 逆二乗則を適用して他距離のデータを算出
- V (ボルト)…テスト信号の rms 値を測定
- W (ワット)…プロオーディオ業界における「スピーカーの W」は因習的に電圧の 2 乗を定格公称インピーダンスで除算するため、国際的な基準で定義されたエネルギーとしての W という真の単位は存在しないものとした
- SPL (音圧レベル)…信号の平均レベル相当 0dB SPL = 20 μPa
- サブシステム…各通過帯域のユニット及びその音響的負荷 Sub= サブウパー LF= 低域 MF= 中域 HF= 高域
- 動作モード…選択可能なコンフィギュレーション サブシステム同士がコンマ (,) で区切られている場合 = アンプチャンネルは別 サブシステム同士がスラッシュ (/) で区切られている場合 = 単一アンプチャンネル DSP= デジタルシグナルプロセッサ
- ※重要※ 表記された仕様を実現するためには EAW 提供の設定による外付けデジタルシグナルプロセッサの併用が必要
- 動作帯域…プロセッシングされた周波数特性で平均出力音圧レベルから -10dB SPL 以内の範囲の数値 幾何学的な軸上で測定 狭い帯域でのディップを除く
- 公称放射幅…0dB SPL を最高レベルとしたとき -6dB SPL のポイントで設定
- 軸上能率…公称インピーダンスで 1W を出力する入力電圧を供給したときの動作帯域における平均出力音圧レベル 外部プロセッサなしで測定 距離 1m
- 公称インピーダンス…4、8、16 Ω の抵抗を選択 最小インピーダンスポイントは動作範囲内でこの値を 20% 以上下回らない
- 推奨ハイパスフィルター…動作範囲を下回る過剰な入力信号からスピーカーを保護するために適用するもの
- アクセラレートライフテスト…EIA-426B で定義されたスペクトルを供給した際の最大テスト入力電圧 推奨シグナルプロセッシング / プロテクトフィルターを併用して測定 ユニットの測定は AES2-1984 (R) 1997 による
- 軸上限界出力算出値…アクセラレートライフテスト中に実現可能な平均音圧レベルの最高値とピーク音圧レベル ピーク SPL はライフテスト信号が持つ 2:1 (6dB) のクレストファクターを反映

### グラフデータについて

- 解像度…重要性の低い細部を除去 音響的周波数特性は 1/12oct のケプストラムで平滑化 放射幅とインピーダンスは 1/3oct のケプストラムで平滑化 他は未加工
- 周波数特性…周波数ごとの音響出力の変動を表示 入力信号は一定で公称インピーダンス 4 Ω の場合 2V, 公称インピーダンス 8 Ω の場合 2.83V, 公称インピーダンス 16 Ω の場合 4V 距離 1m プロセッサ併用システムの場合プロセッサのゲインは 0dB
- 放射幅…1/3oct の周波数帯での平均角度 スピーカー背面から測定を開始して最高レベル 0dB SPL に対して -6dB SPL となったポイント この方法では放射角度内に -6dB SPL までドロップした部分も含まれる
- プロセッサの特性…0.775V=0dB の一定した入力信号に対する周波数ごとの出力レベルの変動を表示
- インピーダンス…インピーダンスの変動を Ω で表示 対周波数で表示し電圧 / 電流の位相は参照しない インピーダンス値は真の W (上記参照) の算出には使用しないものと思われる
- ポーラデータ…100Hz から 16kHz または動作範囲における水平と垂直の 1/3oct ポーラ特性